

第3回福井県地域防災計画原子力防災編検討委員会住民避難部会 結果概要

福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、関係機関で住民避難体制を検討するために、福井県地域防災計画原子力防災編検討委員会住民避難部会を開催した。

- 1 日 時 平成24年6月29日（金）15：00～16：10
- 2 場 所 福井県国際交流会館
- 3 部会委員 国、防災機関、原子力事業者、市町、県
計17名
- 4 会議内容 ・原子力災害時の避難に関する暫定措置（案）について
- 5 委員からの意見（主なもの）
 - ・内閣府に原子力防災会議が設置されるとのことだが、国の動きはどうか。
 - ・地域防災計画の策定について、今後県はどのようなスケジュールで進めていくのか、それを受け、市町はどのように進めていくのか。
 - ・この暫定措置は福井県の中で避難するという大きな前提がある。今後国がどんな形で避難を進めるか見えてこないが、嶺南地域の隣接市町は京都や滋賀等であるので、その辺りを十分に配慮して進めてほしい。
 - ・今年度予算化した安定ヨウ素剤の配布時期が分かれば教えてほしい。
 - ・安定ヨウ素剤については、飲めばすぐに効果が表れたり、副作用もないように思っている人が多いので、医療的な説明を含め、十分PRしてもらいたい。
 - ・避難の暫定措置の中で避難先が具体的に示されたが、住民に周知を徹底していかなければならないので、今後避難先をあまり変えないでほしい。